

〒184-8511 東京都小金井市桜町 1-2-20 / TEL042-383-4111 (代) [http:// www.sakuramachi-hp.or.jp/](http://www.sakuramachi-hp.or.jp/)

基本理念 私たちはキリストのように人を愛し 病める人、苦しむ人 もっとも弱い人に奉仕します

基本方針

1. 地域医療機関と強い連携を保ち、地域に根ざした信頼される病院運営をめざします。
2. 患者さまの全人的（身体的、精神的、社会的、霊的）ケアを行います。
3. 全職員のよいチームワークによる患者さま中心の医療を行います。
4. 常に自己研鑽に努め、質の高い、安心な医療を提供します。
5. 患者さまの訴えに誠心誠意耳を傾けます。

患者さまの権利と責任

1. 患者さまは、人間としての尊厳を尊重されながら医療を受ける権利があります。
2. 患者さまは、どなたも、どのような病気でも平等かつ公平に必要な医療を受ける権利があります。
3. 患者さまは、病状と経過、検査や治療の内容について、分かりやすい言葉で説明を受ける権利があります。
4. 患者さまは、十分な説明と情報に基づき、自らの意思で医療内容を選ぶ権利があります。
5. 患者さまが、セカンド・オピニオンを希望される場合、当院は快く診療情報を提供します。
6. 患者さまは、お互いの療養環境を守るために、定められた諸規則を守る責任があります。

ホスピスマインド



ホスピス科部長 小穴 正博

震災から二ヶ月が過ぎました。過去に類をみないあまりの被害の大きさを報道等でみるたびに、またたび重なる余震の揺れや終わりの見えない原発事故の行方を案じるたびに、日本中全ての人が心の底から悲しくそして不安な日々を送っていることを思い、本当に心痛みます。そしてご親戚、ご友人の中に被災された方も数多くいらっしゃると思います。心よりお見舞い申し上げます。

この深い悲しみから立ち上がるために必要な力こそ、AC（公共広告機構）のCMでよく流れている「思いやり」や「心づかい」であると思います。全ての人々が持っている優しい「思い」や「心」はそのままではわかりにくいけれど、「思いやり」や「心づかい」といった目に見えるあたたかな行為になってこそ意味があり、人として生きていく力や助けになる、ということです。この詩をCMで繰り返し聞くたびに、今まで私たちがホスピスで行ってきたこと、大切にしてきたことと全く変わらないな、と思います。

「ホスピスは場所ではなく考え方である。」とよく言われます。残された時を心穏やかにゆっくりのんびりと生きたい、患者さんのそのような気持ちを支えるために医療者やボランティアがチームを組んで応援する、このような考え方やシステムがホスピスということです。患者さんの生き方を支えるために最も大切にしていること、それは十分な症状コントロールでしょうか。それとも個室を中心とした過ごしやすい環境でしょうか。もちろんそれらも大切で必要なことです。でも私たちが聖ヨハネホスピスのスタッフが開設当時から今

まで一貫して心の底から大切にしたいと考えていること、それは私たちの気持ちです。優しさ、癒し、温かさ、ともにいる、寄り添う心、つらくても逃げない心、そんな気持ちを持ちながら接することができなければホスピスとはいえません。私たちはそれをホスピスマインドと呼んでいます。ホスピスマインドを持ちながらケアをする、これが目に見える形となった「思いやり」や「心づかい」なのです。あたたかな心があたたかな行為になり、やさしい思いがやさしい行為になると、人が人として生きることができる、まさにホスピスの目指している生き方といえるでしょう。ホスピスマインドに満たされた支えのなかで生活できれば、在宅でも病院でもそこはホスピスといえるでしょうし、ホスピスマインドのないホスピスはホスピスとはいえない、ということです。

このような考え方を具現化するためにはどうしても多くの人の「手」が必要となります。患者さんおひとりおひとりのニーズを満たすには気持ちだけでは支えられないことも数多くありますし、忙しさや慌しさのなかではどうしてもホスピスマインドを忘れがちになってしまうからです。このようなホスピスの考え方に共鳴して聖ヨハネホスピスに関わってくださる全ての方に、この場を借りて心より感謝申し上げます。ボランティア基金を通じてホスピスを支えてくださる皆様、ご自分の大切な時間を割いていつも活動して下さるボランティアの皆様、いつも私たちが心にかけてくださり応援して下さるご遺族の方々、忙しさにくじけそうになりながらも優しさを忘れずに頑張っているスタッフ、そして私たちの無理なお願いをきいてくださる病院関係者の皆様、本当にありがとうございます。

最後になりますが、日本中がホスピスマインドでみられ、生きていく勇気と力を与えられることを願ってやみません。たくさんの方の苦難と悲しみを乗り越えて一步一步前進し復興すること、そしていつの日か満開のさくらを心からの笑顔の中で皆で楽しむことができるよう、心より願っています。



聖ヨハネ会構内の桜

桜町病院ドック健診部

ドック健診部長 布村 健一

健康は皆様のかけがえのない資産です。桜町病院ドック健診部は「人間ドック」と「乳癌健診」の二本柱を通して皆様の健康維持に役立つよう努めております。当院の人間ドックは年間800名様を超えるご利用を頂き、乳がん健診は小金井市や小平市などにお住まいの方々のマンモグラフィ健診を同じく約800名様に実施して乳癌の早期発見に邁進しております。

ここで人間ドックの項目についてご説明します。

●ドック基本的項目

問診・診察（希望に応じ乳腺、直腸、前立腺診察も）

身長・体重・腹囲・BMI

視力・眼底（緑内障、眼底出血など）、聴力

心電図、呼吸機能検査（肺気腫など）、胸部レントゲン

上腹部超音波検査（胆石、胆のうポリープ、脂肪肝など）

上部消化管バリウム検査

尿検査（糖尿、蛋白尿、尿路感染症など）

血液検査（血算、腎・肝機能、脂質、糖、血清学など）

便検査（便潜血検査）

以上、法定の事業所健診や特定健診の項目を網羅しつつ

さらに幅広い範囲を調べさせて頂いております。基本的項目だけで癌などが発見されている実例があります。

●オプション検査項目

胃カメラオプション

当院ではバリウムを胃カメラにかえて受ける方が約4分の1です。放射線被曝がなく、精度もよりよいです。胃検査の使命は「万一の早期胃癌をいかに小さいうちに発見してしまうか」です。日本は世界で一番胃癌の多い国です。ぜひ胃カメラ検査をお役立て下さい。

婦人科オプション

子宮頸癌健診、子宮体癌健診、婦人科超音波検査（子宮筋腫、卵巣のう腫、卵巣癌など）から選べます。一年間に頸癌健診約150名、体癌検査と超音波をそれぞれ約50名受けておられます。近年、子宮頸癌健診の重要性が強調されています。積極的な受診をお勧めします。

マンモグラフィ

当院ドックでマンモグラフィを受ける方は年間約150名です。早期の乳がんが発見され、早期に治療できた方が実際にいらっしやいます。

脳MRI・MRA

脳実質の加齢性変化、血管の硬化や動脈瘤の早期発見に役立ちます。放射線の被曝はありません。当院で小さな動脈瘤（もちろん症状は何もありません）が発見され、手術を受けることで脳出血を事前に防止できた実例があります。年齢の若い方にもお勧めすべき検査です。

メタボCT

テレビ番組でもおなじみですが、CTスキャンでおへその高さ付近の3枚の撮影を行い、腹部内臓脂肪の量を計算します。腹囲測定だけの場合に比べ、どこにどれだけ脂肪が付いているかがわかり、有用です。

肺CT

肺癌、肺結核、慢性閉塞性呼吸器疾患などの診断に役立ち、通常の胸部レントゲン検査では分かりにくい病変をとらえることができます。とくに喫煙者の方にはお勧めしたい検査です。

骨密度

骨粗鬆症の程度を判定し、治療が必要かどうかを診断します。骨粗鬆症の場合、転んだ時などに骨折しやすくなりますので治療が必要な場合があります。とくに50代以上の女性にお勧めしたい検査です。

血清PSA検査

前立腺癌の発見に役立つ可能性のある血液検査です。とくに50代以上の男性にお勧めです。

その他

ビロリ菌検査、甲状腺機能検査、ペプシノゲン血液検査など。

今後、「鼻から入れる楽な胃カメラ」として報道でも有名な経鼻内視鏡、超音波で動脈硬化を観察する頸動脈エコー検査、血管年齢などがわかるABI検査、多摩地区で当院が初めて導入した血管内皮機能検査（FMD）など、オプション検査をますます充実させていく予定です。皆さまの健康管理のため、桜町病院人間ドックをご利用頂けますよう、スタッフ一同お待ちしております。



食中毒に気をつけましょう

栄養科長 松尾 敦子

もうすぐ梅雨の季節がやってきます。

食中毒は1年を通して発生していますが、特にこの時期は湿度も上がり細菌にとって過ごしやすい環境になるので、注意が必要です。

食中毒予防の3原則をご存知ですか？

1 菌をつけない

手をよく洗い、きれいな調理器具を使う。

2 菌をふやさない

生ものは食べる直前に冷蔵庫から出す
生もの、調理したものは早めに食べる

3 菌をやっつける

調理器具は漂白剤や熱湯で定期的に消毒する
調理するときは、中心まで十分に加熱する（75℃ 1分以上）



過熱をするとだいたいの食中毒菌は死滅します。しかし熱に強い菌もあります。また冷蔵や冷凍をしても細菌が死滅するわけではありません。「加熱したから大丈夫！」「冷蔵庫、冷凍庫に入れておいたから大丈夫！」という油断は禁物です。食中毒菌が付着しても、腐敗と異なり、（味）（色）（匂い）が変わることはありません。

何よりも大切なのは菌をつけないことです。

基本は＜手洗い＞です。細菌の運び屋にならないように、こまめに手を洗いましょう。

先生にももらった薬がCMで…

薬剤科長 池淵 剛

近頃テレビでは、聞きなれた解熱鎮痛薬の名前がコマーシャルで流れています。

これは、新しいOTC（over the counter drug）です。

処方せんが無くても街の薬局やドラッグストアのカウンター越しに購入することができることからこのように呼ばれ、一般用医薬品のことを指します。

そして、医療用医薬品を一般用医薬品として購入できるように転用したくすりスイッチOTCと言います。

スイッチOTCは医療用医薬品と同じ成分の入った薬ですから効果（副作用）も一緒。

ただ医療用医薬品との違いは、使用の判断を患者自身がおこない、自分の責任で使用するということです。

OTCは、薬局・ドラッグストアなどで自分が選んで購入できるくすりです。上手に使用して症状の緩和に役立てましょう。ただし、重い症状や使用しても症状が改善しないといった場合には早めに医師に相談しましょう。

職場紹介 リハビリテーション科

リハビリテーション科長 加嶋 永治



訓練施設

リハビリテーション科は北棟の5階にあります。晩秋から初春にかけて、ルーフバルコニーから観る名峰『富士』の姿は一見の価値があると思います。また、別館1階には小児用のスペースも設けられています。

現在、部長1名と非常勤リハビリテーション医2名、理学療法士

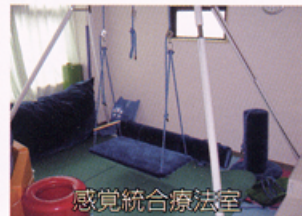
7名、作業療法士4名と非常勤2名、言語聴覚士1名と非常勤2名の体制でサービスを提供しております。

リハビリテーション科の基本方針は、「身体の不自由な皆様方が機能的な能力を最大限に発揮して家庭に復帰し、社会に参加するためのお手伝いがリハビリテーション医学です。桜町病院では地域医療機関等との連携を保ちつつ地域の皆様に良質のリハビリテーション医療を提供します。」と謳っており、この方針を守っております。

業務は外来（原則として午前中）、入院、在宅訪問の患者様に対して医師の指示に基づき、リハビリテーション実施計画書を作成し、患者様もしくはその御家族の同意を得た上で行

われております。対象となる症状は、産科と眼科を除くすべての診療科の運動器障害、脳血管障害などの中枢神経障害、呼吸器障害からなる機能障害と動作能力障害および社会生活を送る上で障壁となる問題点です。近年、高齢者においては治療時の長期安静による動作能力の低下を示す患者様も増加しております。

対象患者様の年齢は幼児から後期高齢者にわたりますが、急性期、回復期、亜急性期、維持期、終末期の各状況に対応できる体制を取っております。また、関連施設においては「聖ヨハネ会リハビリテーション連絡会」を、小金井市内に勤務する理学、作業、言語各療法士間では「小金井市リハビリ連絡会」を通して医療と介護における連携を強化しております。当院のリハビリテーションサービスに関するお問い合わせは当院医師、地域医療連携室福祉相談係もしくは直接リハビリテーション科にてお答えできるものと存じます。



感覚統合療法室

マンモグラフィ検診

マンモグラフィ検診認定放射線技師 秋葉 法美

乳がんに関して、日本人では、特に40歳代から乳がんにかかる危険が高くなるため、40歳を過ぎたら自覚症状がない女性でも、1年に1回の乳がん検診が推奨されています。現在、国内で推奨されている乳がん検診は視触診とマンモグラフィの併用です。当院においても、乳がん検診として市（小金井市、小平市）の検診、企業検診、個人検診を実施しています。

最近では乳がんについての社会的認知度が高く、多くの人が乳がん検診を理解し受診するようになりました。当院も年々乳がん検診の受診者数が増加しています。

乳がんの予防となるのは健康的な生活を維持することです。乳がんの発症には体質が関与しているため、健康的な生活を維持していても乳がんになる時にはなってしまいます。そこで重要になるのが、乳がん検診です。乳がんは、早期に見つけ治療することができれば、ほぼ治癒する病気と言われ

ています。ですから予防以上に早期発見を心がけることが重要になってきます。

乳がんの早期発見のために、自分で行う「自己検診」に加えて、医療機関で受ける「乳がん検診」がありますが、医療機関による検診では、画像（マンモグラフィ、超音波等）により、自分で触ってもわからないほど小さながんを発見することができます。すなわち、乳がんを早期に発見するためには、医療機関で受ける乳がん検診が重要になります。

当院では、質の高い検診を提供するため、今年1月にマンモグラフィ検診施設画像認定を更新しました。また、撮影技師は検診マンモグラフィ撮影認定を取得しており、安心して検査を受けていただけると思います。今後も、小金井市における中核病院として、地域の皆様により良い医療を提供できるよう邁進していく所存であります。

着任にあたって

看護部長 奥野 喜美子

4月1日に桜町病院の看護部長として着任いたしました。どうぞよろしくお願いいたします。

これまで、8つの都立病院で勤務して参りました。都立病院以外の組織で看護管理を担うのは、初めてですので戸惑いもありますが、桜町病院で働けるチャンスをいただいたことに感謝するとともに、皆様との出会いを大切にしたいと思っております。

当院の歴史を読ませていただき、心温まる理念の基に、病院を支え、築いてこられた歴代の職員の方々の熱い想いやご苦労が伝わり、その延長線上に自分があることの重大さに、身が引き締まる思いであります。

医療・看護を取り巻く状況は厳しく、経営改善や人員確保、ワークライフバランスを考慮した勤務時間の設定・ライフキャリアデザインへの支援など課題は多くあります。

当院の医療課題をしっかりと受け止め、取組みを進めると同時に、当院で働く職員の方々が、看護の素晴らしさを、職員として働けることの喜びを実感できる職場環境を作っていくこと、そして、一人の患者さんをチームで支え、患者さんの思いを共有でき、共に成長できるチーム医療の実践を支援していくこと、そのことを通じて、患者さんを大切にしたい看護を実現していくことが私に課せられた課題であると感じております。

皆さまのご協力のもと、精一杯努めてまいりたいと思っております。

トピックス

聖ヨハネ会合同入職式

平成23年度聖ヨハネ会合同入職式が、聖ヨハネ構内の桜のつぼみがほころび始めた去る4月1日に桜町病院別館で行われました。渡邊理事長からヨハネ会の理念とヨハネ会職員として共有すべき考えについてお話いただきました。

総勢37名の方々のうち病院には17名が新しい仲間として加わりました。職場に仕事に人に早く慣れ、大いに活躍されることを期待しています。

春の自衛消防訓練及び消防庁消防演習実施

寒風が肌を刺す3月4日（金）、桜町病院及び聖ヨハネ会構内において、当院自衛消防隊による通報、初期消火、避難誘導、救護訓練と東京消防庁職員による救助、応急救護訓練、救助隊避難、一斉放水演習が行われました。職員は各種訓練を通じ、また消防庁職員のきびきびとした演習を見学しながら、非常時における自衛消防隊の役割を再確認することができました。

院内研究発表会

3月12日に、各部署の技術向上を目的として、院内研究発表会を行いました。それぞれ独自に取り組んだ研究を7分の持ち時間の中で、その成果を如何にアピールするか工夫が見られ、内容も業務に直結し、より質の高い安全な医療を提供したいという思いが伝わってくるものでした。当院では、研究発表が今後の業務に生かされるように継続開催していく予定です。



売店リニューアルオープン！

桜町病院には病院正面玄関をって左側に小さな売店があります。4月に店舗の改装を行い、スッキリとした装いの売店になりました。狭く小さな売店ですので、品数は限られていますが、医療衛生用品を始め弁当やお菓子類、アイスクリーム、ジュースなどの食品、雑誌等の日用雑貨等が整然と並べられました。季節やイベントに合わせた商品や飾り付け等も予定しています。どうぞお立ち寄りください。

外来診療担当表

平成23年5月1日現在

診療科名		月	火	水	木	金	土
内科	新患	楠本(新患)	佐藤(新患)	林(志)(新患)	平嶺(新患)	佐藤(新患)	(交替)
		林(志)	瀬口	瀬口	竹内	楠本(予約のみ)	柏本(第3・第5)
	午前	平嶺	平嶺	竹内	高倉	林(志)	後藤
		岡本	土持	岡本	佐藤	土持	奥村(糖尿病)
			坂田		古木	柏本	
	内視鏡	石井					
		糸井(月1回)					
	午後	林(正)	井上(優)	大井(裕)(第2予約制)	井上(優)		
			佐藤				
				福神	高倉	栗原	
精神神経科	午前	寺田(新患)	寺田	寺田	寺田	仁王(新患は予約制)	寺田
		森本(新患は予約制)			宮島(新患は予約制)		黄野(再診のみ)
小児科	午前	小林	小林	小林	杉立	小林	小林
		杉立	山田	杉立	山田	杉立	杉立
		山田		山田			山田
	午後	小林(心臓)	小林	杉立(一般・神経)	杉立		
		山田	山田	山田	山田		
	予防接種	町田(第3のみ)	町田(一般・アレルギー)		中野		
外科	午前	杉立		小林			
		植木	池野	李	植木	池野	池野(第2・第4)
							植木(第1・第3)
	内視鏡			植木	池野		(交替)(第5)
乳腺外科	午後				伊東	井本(偶数週)	
脳神経外科	午後				石島(紹介患のみ)		
整形外科	午前	大堀	柴崎	大堀	柴崎(予約制)	大堀	佐藤
		山口	増岡	山口	増岡	山口	(交替)
リハ	午前				補永		
	午後					高橋(最終週)	
産婦人科	午前	向田(利)	長谷川(芙)	向田(利)	井坂(予約制)	伊東	長谷川(芙)
		長谷川(芙)	向田(一)	嶋田(予約制)	長谷川(真)	石川	嶋田
眼科	午前			松本			
		大井(禎)	大井(禎)	宮本(第1・第3)	大井(禎)	大井(禎)	平岡
ホスピス科	午後	小穴		小穴		林(裕)	
				林(裕)			
				大井(裕)			

休診日 日曜・祝日・年末年始(12/30～1/3)

受付時間 8:30～11:30
午後診のある診療科の受付時間は各科により異なりますので、各科にてご確認ください。

診療時間 9:00～13:30
月曜日～金曜日の14:00～15:30の間、電話による受付を行っております。
電話 042-383-4111(代表)
ただし、一部の科では電話予約は行っておりません。
精神神経科は初診、再診とも全て予約制となっております。



さくらの名所 小金井公園

当院から徒歩5分。小金井公園は79万㎡の広大な都立公園。園内には雑木林と芝生が広がり、ソメイヨシノ、ヤマザクラのほか、カスミザクラ、オオシマザクラ、サトザクラなど50品種1,800本の桜が植えられた花見の名所。公園内には江戸東京たてもの園も併設されている。

編集後記

東日本大震災に罹災された方々、原発事故により避難を余儀なくされている方々に、衷心よりお悔やみとお見舞いを申し上げます。未曾有の大災害と先の見えない原発事故対応、目を覆う惨状を前に恐怖心を覚えますが、今、「がんばろう日本」の旗印の下に復興に向けた取り組みが始まっています。一人ひとりの力は小さく、些細かもしれませんが、みんなの力で復興に向けた動きを後押ししていきましょう。(周)